

関係者各位

アフリカ連合日本政府代表部  
経済協力班

当代表部ではアフリカ各国に関連するビジネスニュースに加え、民間セクター・関係機関などに有益と思われるトピックを中心に毎月配信しております。ビジネストレンド、経済動向、投資環境や法規制などを取り上げ、アフリカでビジネスを展開中、あるいは進出を検討している方々にとってお役に立てればと思っております。

配信登録は以下のアドレスに組織名、氏名、役職をご記入をお願いします。

[keizaikaihatsu@ua.mofa.go.jp](mailto:keizaikaihatsu@ua.mofa.go.jp)

## ■ 東部アフリカ

1) 【エチオピア】エチオピア政府が外国人および企業による不動産購入を許可: 外国直接投資の増加を促進すると期待され、また、不動産関連分野での更なる雇用機会創出も想定。 <https://african.business/2025/05/trade-investment/foreigners-and-companies-to-be-allowed-to-buy-property-in-ethiopia>

2) 【エチオピア】エチオピアのコーヒー輸出で記録的な量と売上高を達成: エチオピアコーヒー・紅茶公社は、過去 10 ヶ月間のコーヒー輸出により約\$18.7 億ドルの収入を得たことを発表。年度同期比で輸出量 70%、売上高 87%の増加し、354,302 千トンが販売。ドイツ、サウジアラビア、米国が主要な輸出先。 <https://www.africanews.com/2025/05/15/record-volume-and-revenue-for-ethiopian-coffee-exports/>

3) 【エチオピア】華建(Huajian)グループ、繊維輸出事業から EV 組立に転換: 同社はドゥケム東工業地区に EV 組立工場の開設を計画。同社は広州汽車集団(GAC)との合意に基づき中国からパーツを輸入、来年までに半完成品(SKD)組み立て作業を開始する準備を進めている。 <https://www.thereporterethiopia.com/45179/>

4) 【エチオピア】アセラ風力発電所がエチオピアの国家送電網に初の電力供給を開始: 100MW 規模の初期送電を実行。2025 年末までに 29 基のタービンがすべて稼働すれば年間 300GWh の発電量となり、エチオピアの 14 万世帯以上の電力需要を賄うこと可能になる。アディスアベバから南へ 150km 離れたオロミア地域に位置するアセラ風力発電所は、国営電力会社 EEP が所有し、デンマーク国際開発協力庁の持続可能なインフラ金融からの助成金と Danske Bank からの融資により全額資金調達されたプロジェクトである。 [https://www.eeas.europa.eu/delegations/ethiopia/assela-wind-farm-delivers-first-power-ethiopia%E2%80%99s-national-grid\\_en](https://www.eeas.europa.eu/delegations/ethiopia/assela-wind-farm-delivers-first-power-ethiopia%E2%80%99s-national-grid_en)

5) 【エチオピア】サファリコムのエチオピア顧客基盤が 880 万人に急増: サファリコム・エチオピアは、モバイルマネーサービス(M-PESA)を含むネットワークの拡大とサービス展開に注力。登録顧客数は 68%以上増加し、240 万人を達成。同期間中の M-PESA の取引額は 1.5 億ドルに達し、取引件数は約 1 億 6,460 万件を記録。 <https://www.the-star.co.ke/news/2025-05-09-saflicoms-ethiopia-customer-base-jumps-to-88-million>

## ■西部アフリカ

6)【ギニア】アフリカ最大のボーキサイト生産国がセクター改革、46 鉱山の許可を取消: 鉱ギニア政府は、鉱物資源に対する国家管理を強化するため、46 の鉱山許可を取り消した。この改革は、規制違反の是正、収入の最適化、および国家開発目標との整合性を確保することを目的としている。ギニアは世界全体のボーキサイト供給量の 25%以上を占め、2023 年にはボーキサイト輸出量が 11%増加し、主な輸出先は中国でした。

<https://africa.businessinsider.com/local/markets/africas-largest-bauxite-producer-cancels-46-mining-licenses-amid-sector-reform/c3tdngm>

7)【ガーナ】ガーナ中央銀行、2025 年 9 月までにデジタル資産の規制を準備: ガーナ中央銀行は、デジタル資産セクターの規制を開始する計画を明らかにした。この措置は、バーチャル資産サービス提供者 (VASPs) に対する同国初の正式な規制枠組みを確立を目的としている。 <https://thepayers.com/cryptocurrencies/ghana-prepares-to-regulate-digital-assets-by-september-2025--1273489>

8)【ナイジェリア】中国、ナイジェリアで電気自動車の生産計画を発表: 中国は、ナイジェリアに電気自動車 (EV) 工場を設立する計画を発表。現地での EV 生産への投資決定は、両国首脳が包括的戦略的パートナーシップに合意した成果と強調。

<https://leadership.ng/china-to-produce-electric-vehicles-in-nigeria/>

9) 【ナイジェリア】ナイジェリアが来年エジプトをセメント輸出で追い越すと予測: 国内最大手のダンゴテセメントは、同社の生産量が 6200 万トンに増加するに伴い、来年にはエジプトを抜き、アフリカ最大のセメント輸出国になる見込み。

<https://www.theafricareport.com/382843/nigeria-will-overtake-egypt-in-cement-exports-next-year-says-dangote/>

## ■南部アフリカ

10)【アンゴラ】太陽光発電システムがアンゴラの海洋送電網に電力供給: 英国アクアテラ・エナジーによると、塩水腐食や過酷な天候に耐えられるように設計された 100 枚を超えるオフショア対応型太陽光パネルを用いて、効率的な発電を実施。太陽光発電プラットフォームは自律型で、従来の燃料源を必要とせずに運転可能。

<https://www.offshore-energy.biz/2m-solar-system-powers-angola-offshore-platform/>

11)【モザンビーク】DP ワールド、マプト港で\$165M プロジェクトを開始: DP ワールドのマプト港コンテナターミナル拡張プロジェクト(\$165 百万ドル)が正式に始動。同港は最新技術と世界水準のインフラを整備し、運営能力と効率性を向上させるため、ターミナルヤードと棧橋の全面的な改修と近代化を実施予定。ヤード容量は 6.48 ヘクタール増加し、通過能力は 25.5 万 TEU から 53 万 TEU に倍増。棧橋の総延長は 650 メートルに延長され、バースの深さは 16 メートルに深掘りされる。

<https://www.dredgingtoday.com/2025/05/05/dp-world-kicks-off-165m-maputo-project/>

12) 【南アフリカ】米国、南アフリカの医学研究への資金援助を停止: 米国政府は南アフリカへの医学助成金の再交付および定期的な更新を取りやめた。南アフリカにおける臨床研究に対する米国の資金援助が段階的に打ち切られている。

<https://groundup.org.za/article/how-us-cutting-funds-for-south-african-medical-research/>

13)【モーリシャス】英国が最後のアフリカ植民地をモーリシャスに£34 億ポンドの取引で譲渡: 英国は、インド洋にあるチャゴス諸島の領有権をモーリシャスに返還することで合意。しかしディエゴ・ガルシア軍事基地については 99 年間の賃貸契約を維持し、年間£1 億 100 万を支払い予定。 <https://africa.businessinsider.com/local/lifestyle/the-uk-hands-over-its-last-african-colony-to-mauritius-in-a-pound34-billion-deal/p712ewd>

#### ■北部アフリカ

14)【エジプト】戦略的物資備蓄の強化に伴い国内小麦 64.4 万トン以上を確保:エジプト政府は食料安全保障の確保と必需品供給の安定化に強く関与していることを強調。価格の安定化に寄与していると指摘しました。同時に政府は、貯蔵能力の向上と将来の持続的な食糧安全保障の確保に向けて、小麦サイロ容量の拡大に積極的に取り組んでいることを強調。 <https://ukragroconsult.com/en/news/egypt-secures-over-644000-tons-of-local-wheat-as-strategic-commodity-reserves-strengthen/>

15)【モロッコ】モロッコの OCP、2027 年までに 300 万トンのグリーン肥料を生産: モロッコのリン酸塩と肥料の生産会社 OCP は、2027 年までに再生可能エネルギーを使用して 300 万トンの肥料を生産する計画。同社は、2027 年までに工業施設を再生可能エネルギーで稼働させるため、\$120 億 (R360.5 億) を投資すると発表。2040 年までにカーボンニュートラルを達成する目標も掲げている。 <https://www.timeslive.co.za/news/africa/2025-05-22-moroccos-ocp-to-produce-3-million-tons-of-green-fertilisers-by-2027/>

16)【モロッコ】フランス、モロッコが主張する西サハラ地域に\$168 百万ドルの投資を約束:フランス政府系開発機関は、モロッコが実行支配する西サハラ地域に鉱物資源などの開発を目的に\$1.7 億ドルを投資すると発表した。西サハラは鉱物資源が豊富な元スペイン植民地でアルジェリアの支援を受けるポリサリオ戦線との間で衝突が続いている。 <https://www.newarab.com/news/france-pledges-168-million-investment-western-sahara>

17)【アルジェリア】アルジェリア、投資家向けに不動産の販売を開始: アルジェリア投資促進機関、投資家向け使用权から所有権への転換申請受付を開始。アルジェリアの商業用土地の価値向上を目的とした政策の重要な一歩であり、投資誘致を目的としている。 <https://apanews.net/algeria-begins-selling-real-estate-to-investors/>

18)【アルジェリア】アルジェリア国営企業が黒海地域から主に 60-70 万トンの小麦を購入: 同国国営企業 OAIC は、原産地を問わず軟質小麦の買付に関する国際入札を実施。成約金額は約\$244.5/トン (C&F ベース、輸送費を含む) で 60-70 万トンの小麦を落札。フランス産小麦は入札対象から除外。 <https://ukragroconsult.com/en/news/algeria-purchased-up-to-600-700-thsd-tons-of-wheat-mainly-from-the-black-sea-region/>

#### ■その他

19)【AUC】アフリカ連合委員会と欧州連合の宇宙技術と関連サービスに関するパートナーシッププログラム立ち上げ:カイロで開催のニュースペース・カンファレンスにおいて、アフリカ・EU 宇宙パートナーシッププログラムを正式に発足。2028 年まで 4 年間実施されるプログラムであり、宇宙分野における EU とアフリカの戦略的パートナーシップ強化が目的。 <https://au.int/en/pressreleases/20250512/auc-eu-launch-space-partnership-programme-space-technologies-and-related>